

おがまち日奈久ニュース

住みよいまちづくり 改修・改善が進む

学校周辺の通学路が狭かったり痛んだりしていました。そこで、市政協力委員会と連携して、改善要望を市に提出していました。中学校前の道路は、来年度に掛けて完成する予定になっています。



道路の拡張と整備

また、いこいの広場に設置してあるからくり時計が、修復されて動き始めました。土台も綺麗に修

復されました。説明板の修復も依頼してあります。



音楽と共に回り出します

日奈久コミセンの和室の畳表もすっかり新しくなりました。ずいぶん古くて痛んでいましたが、2月に新しく張り替えてもらいました。青々と新しい草のよい香りに包まれています。



3月12日(金)に令和2年度卒業式が挙行されました。今年の日奈久中学校卒業生は18名です。今年度もコロナ禍の影響で、在校生は代表のみ出席しました。式辞で、校長の中村恭介先生は、「新型コロナや熊本地震、豪雨災害などが起こりま

実さんは、まず、中学校生活を振り返りました。特に3年生はコロナ禍で休校からのスタートで、中体連総体が中止になって悲しかったこと。しかし、小中合同運動会の応援演舞や文化祭の劇で、みんなが真剣に取り組む、素晴らしい発表ができて、大きな喜びと

18名の新たな旅立ち 日奈久中で卒業式



答辞を述べる光永愛実さん

「3年間お世話になった先生方、掛けてくださったたくさんさんの言葉は、心の支えとなりました。これまで温かく見

令和3年4月号
(第140号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(2月末現在)

男	1141人
女	1386人
計	2527人

(前月比-7人)
(2009年末3444人)

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



防犯連絡所のことをご存じですか。日奈久校区には八代警察署長と八代防犯協会長(八代市長)から委嘱された防犯連絡所が各町内にあり、14名の連絡所員と相談役1名で活動しています。

日奈久交番所長の伊東さんには大変お世話になりました。感謝しています。

日奈久の安心のために 防犯連絡所の活動紹介

回します。その後、数名はパトロールカーに同乗して、馬越から大坪まで各町内の隅々まで巡視して回ります。また、7・8・12月は各班順番で、毎週1回午後9時から巡回しています。

住民自治会運営委から

3月15日(月)開催の運営委員会から、主な事項をお伝えします。

- 生活環境部会
- 津森小遭難の碑公園に市の「ふれあいの森事業」を活用し、玉柘植を約50本植樹しました。
- 企画イベント部会
- 「城下町やつしろの雛祭り」フォトコンテストの写真が、ばんべい湯で3月24日～3月31日展示されます。
- 旅館組合
- 今年のカネシヨシ祭りは中止。カネシヨシ風呂は実施予定です。
- 事務局
- 令和3年度住民自治会定期総会は、「書面議決」で実施します。
- 令和3年度は、体育費(1軒あたり8500円)は、令和2年度の活動ができなかったため、徴収しないことになりました。

き今後の状況を考慮しながら、皆様への「ばんべいゆ神社」の広報活動等も行っていくべきと考えています。

ばんべいゆ神社 完成のご報告

一般社団法人 八代青年会議所
理事長 松本 一史

昨年より日奈久地域にて晩白柚生産者の豊穰を願う場所、地域振興の一助として建築を進めてきた「ばんべいゆ神社」は、皆様より多くのご協力をいただきました結果、令和元年12月に社殿と鳥居が完成し、令和2年2月には晩白柚の樹の移設も完了しました。



完成を祝って記念撮影
場所：白奈久温泉 金波楼裏駐車場内

4月の行事から

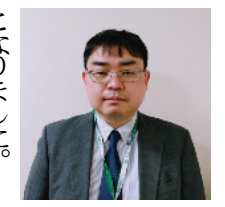
- 9日(金) 日奈久小・中学校 入学式
 - 29日(土) 昭和の日
- 住民自治会関係会議等—
- 13日(火) 市政協力員例会
 - 15日(木) 運営委員会
 - 19日(月) 広報部会

○その他
・3月15日から温泉神社のライトアップが始まりました。
(18時30分～21時30分まで)

ご寄付へのお礼
むかえ町薬局の江浦俊男様から、日奈久住民自治会の運営支援として金一封の寄付をいただきました。ありがとうございました。

JRAからお知らせ 大変お世話になりました

3月1日 付をもちまして、函館競馬場へ異動することとなりました。



近藤和明 前所長
競馬場へ異動すること

日奈久住民自治会の方々はじめ、皆様方のおかげで大変充実した日々を送ることができました。最後の1年間が新型コロナウイルスの影響であまりウインスとしてお役に立てなかったことが大変残念でしたが、皆様に囲まれて過ごした時間を胸に、新天地でも精一杯頑張りたいと思います。ありがとうございました。

ようこそお願いします



林康太 新所長
ウインス八代所長として着任しました林康太(ハヤシコウタ)と申します。

自然に恵まれた素晴らしい環境の中、勤務できることを大変嬉しく思っております。前所長同様、日奈久地域の皆様との関係を大切にしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

(広告欄)

竹灯りに誘われて「ひなぐ雛祭り」

今年の「ひなぐ雛祭り」は、コロナ禍のため多くのイベントが中止となりましたが、先月号でお知らせしたくまモンの飾り付けと竹灯りが盛り上げました。くまモンの飾り付けはテレビや新聞でも取り上げられたこともあり、大人気でゆめ倉庫のくまモンだけでも、期間中に延べ約1000人程が訪れ、カヌエに収めていました。



大人気だったゆめ倉庫のくまモン雛人形

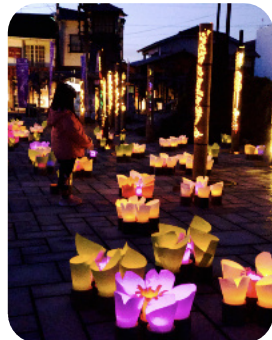
3月2日(火)の竹灯り初日は、風が強く、花びらの形に切り抜いた紙が飛ばされ、針金で固定するようにして対応しました。飾りの竹灯籠の中には、「2021コロナ 滅」の文字と、鬼滅の刃の模様が浮かび上がった物もあり、子ども達の人気を集めていました。

3日(水)は、穏やかな春を思わせる陽気で、温かい光に誘われて観光客の皆さんが来場されました。長野県から4人で宿泊されていた方は、竹灯りにうっとりして、「とても綺麗で素晴らしいと感じました」と話されました。くまモンの飾り付けなどについても、婦人会の高田副会長に話を聞き、「くまモンも大好きなので、見てみたい」と驚かされていました。



暗闇に浮かぶ幻想的な竹灯り

竹灯りの準備から設営まで「尽力された住民自治会イベント部会及び有志の皆さん、本当に疲れ様でした。」



子ども達も多く来場し大喜び

気分は修学旅行 6年生に長崎学習を

9月に予定されていた修学旅行は、コロナウイルス感染拡大防止のために延期に続く延期で、中止をせざるを得なくなりました。

平和について学ぶ貴重な機会でもあったので、大坪町の山下亜矢子さんが、模擬修学旅行をしたらと提案



平和祈念像について説明する山下さん

されました。実は山下さんは、以前バスガイドをされていたそうです。

3月16日には、バスガイド時代そのままのスタイルで6年教室に登場。軽快な語り口で、時にはクイズを交えながら、子ども達を修学旅行の旅へと誘ってくれました。

担任の三川先生とのコンビネーションも素晴らしい、様々な場所の写真を大型テレビに写しながら進められました。

特に、平和祈念像や原爆落下中心地、永井博士、如己堂などの話を詳

日奈久中学校では、2年になると立志式が行われます。今年2月4日に11名を対象に実施されました。この立志式に当たり、校長先生からの言葉と生徒の感想を頂きましたので、紹介します。

「立志式にあたり」
日奈久中学校校長 中村恭介

2年生のみなさん、立志式おめでとうございます。

みなさんは、立志式の「立志」という言葉の由来を知っていますか。

諸説ありますが、今から約2500年前、中国の哲学者、孔子が多く



生徒に語りかける中村校長先生

しくされました。永井博士の著書「この子を残して」の一説を朗読し、「長崎の鐘」を歌われると、子ども達は心に刻むようにしっかりと聞いていました。

最後に子ども達の中から、「長崎には行けなかったけれど、このようにお話をしてくださって、知らなかったことが知れて良かったです。クイズなどもあって自分のためにもなったので、家族にも伝えていきたいと思いました」との声が聞かれました。



最後は校長先生と一緒にみんなで記念撮影

の弟子たちに伝えたことをまとめた「論語」という書物があります。その一部から由来したという説が一般的なようです。そこで、由来となった論語の一節を読みます。

「吾れ、十有五にして学を志し」

まさに、みなさんと同じ年に孔子は学問を志したということ

立志式で思い新たに 日奈久中学校2年生

体のためになるといっています。

結びに、今日の立志式では、生徒一人一人が自分の将来のことや夢について語ると聞いています。どのような事を語ってくれるかを期待しています。

「立志式を終えて」
谷口真菜

2月4日に立志式がありました。人前で自分の将来について話すのは緊張しましたが、親への感謝の気持ちを伝えることができたのでよかったです。

正直、大人になった自分の姿は想像できないので、将来こうなりたいと考えることは難しかったです。しかし、この立志式を通して、自分の理想とする未来について深く考えることができました。まだ具体的には決まっていませんが、私は大人になったら、どんな意見も受け入れ理解することができ、物事をたくさん人の視点から見

た。人前で自分の将来について話すのは緊張しましたが、親への感謝の気持ちを伝えることができたのでよかったです。

正直、大人になった自分の姿は想像できないので、将来こうなりたいと考えることは難しかったです。しかし、この立志式を通して、自分の理想とする未来について深く考えることができました。まだ具体的には決まっていませんが、私は大人になったら、どんな意見も受け入れ理解することができ、物事をたくさん人の視点から見



一人一人思いを語る2年生

る事ができる深い考えを持つ人になりたいです。理由は、いろんな視点から見ると、人が気付かなかつたことが気付けるからです。そして、困っている人の役に立てるかもしれないし、相手の気持ちも理解することができるようになります。

日奈久に生まれ育っている今、地域の方々の話を聞き、知らないことを知る事で、さらに自分を成長させることができると思っています。これからの明るい未来のためにもっと勉強に励み、努力していきたいです。

3月11日は、春本番を思わせるほかほか陽気でした。

この日は、八竜小学校の「お別れ遠足」でした。学校で6年生を送る会を開催し、スクールバスで「日奈久ドリームランド・湯・遊」に着いたのは、10時40分頃でした。

みんな笑顔でバスから降りると、JRA近くの広場まで歩いて、5つのグループに分かれて、縦割りの班でゲームを楽しみました。



紙飛行機飛ばしを楽しむグループ(1~6年混合のグループ分けでした)



遊び終えても別れづらいのか肩を組んでいる両校の子ども達

「ひさしぶり!」八竜小のみんなと再会

子ども達の到着を待っていました。八竜小の子ども達の姿が見えると、2階のバルコニーから手を振って呼びかける子や運動場に出てくる子が見られました。

その後は、懐かしそうに話したり、元気にグラウンドでサッカーをしたりと思い思いに楽しんでいました。中には肩を組み合う子ども達も見られ、3ヶ月ぶりの再会を懐かしんでいました。



中庭の草取りをする3・4年生 頑張って草を取っていました

この日誕生日を迎えていた日奈久小6年の内田斗碧(とあ)君は、「久しぶりに八竜小のみんなと会えて、日常がもどってきたみたいでうれしいです。今日は良い誕生日になりました」と笑顔で話しました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、日奈久小の子ども達は掃除に取りかかりました。すると、八竜小の子ども達は、「お世話になったお返しに」と、草取りを始めました。一生懸命に草を抜く子ども達の姿に心温かくなりました。

(広告欄)